

# 平成28年6月22日の大雨による寺内ダム洪水操作の効果について

◆6月22～23日の大雨により、ダム上流の流域平均雨量は267mmを記録し、ダムへの流入量は、最大 毎秒約149立方メートルに達しました。

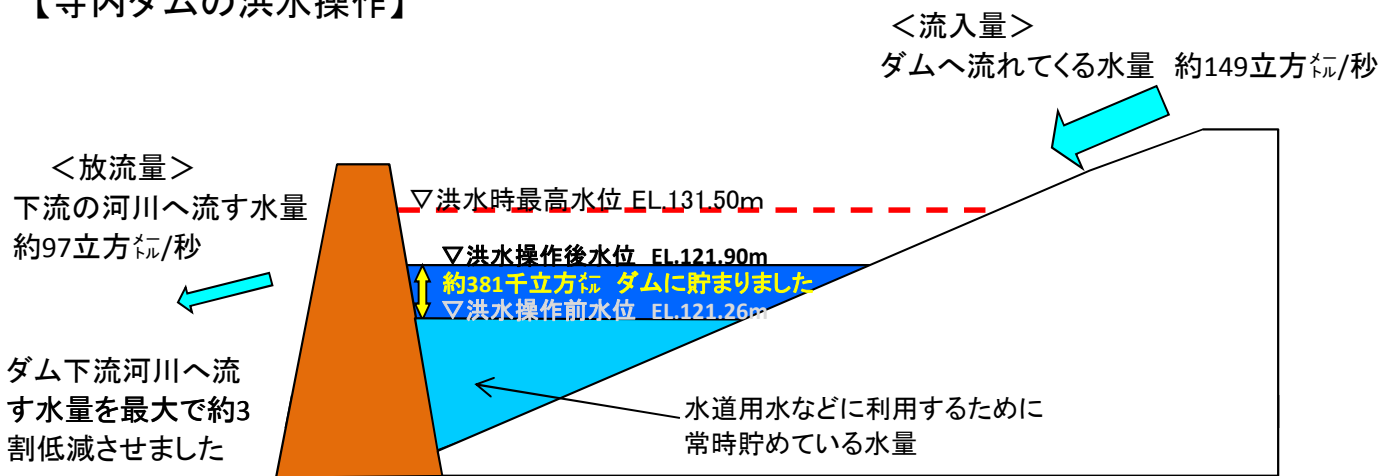
◆寺内ダムの洪水操作(ダム下流河川の増水を緩和させる操作)

6月22日19時00分より、寺内ダムへ流れてくる水量の一部を寺内ダムに貯めて、ダム下流河川へ流す水量を最大で約3割低減させる操作を行い、ダムへ約381千立方メートルの水を貯留しました。

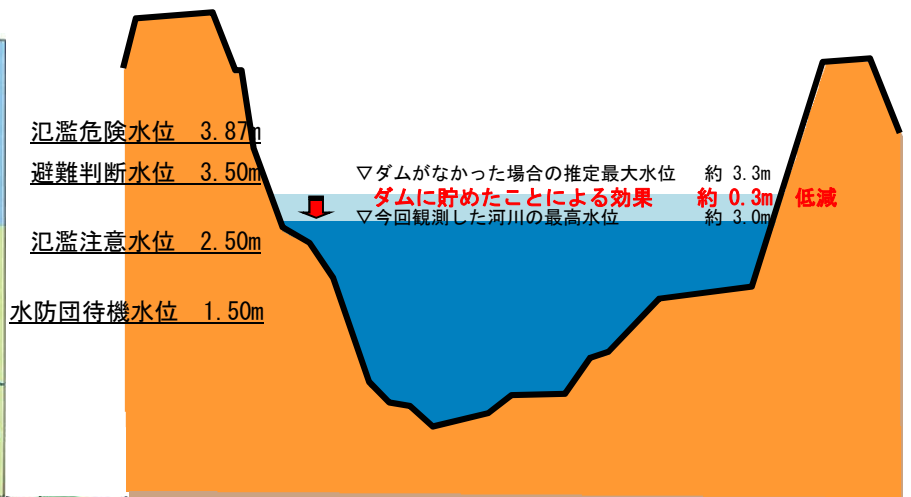
◆寺内ダムの洪水調節の効果

この操作により、ダム下流の金丸橋水位観測所において、今回の大雨による河川の最高水位を約0.3メートル低減させたと推定されます。

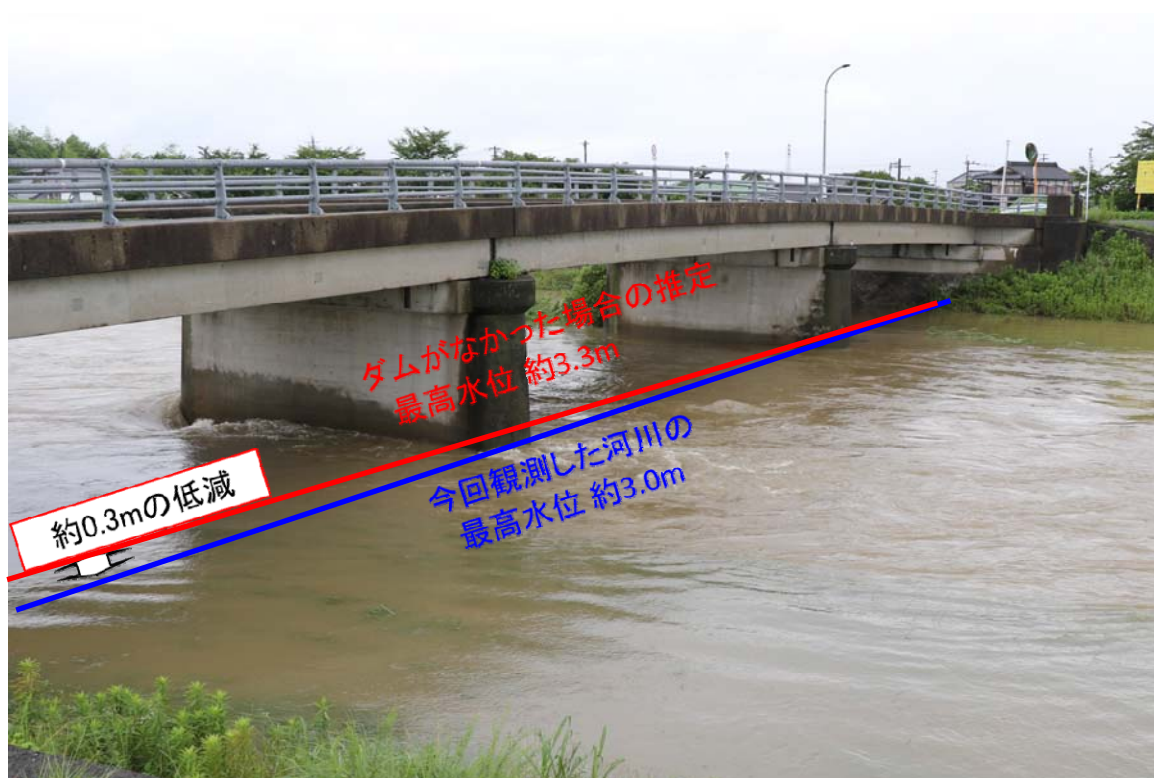
## 【寺内ダムの洪水操作】



## 【寺内ダムの効果】



## 金丸橋水位観測所の状況



寺内ダムの洪水操作により、河川の水量を調節したことによって、佐田川の金丸橋水位観測所地点で約0.3m河川の水位を低減させたと推定されます。